

前立腺がん検診を受けられた皆様へ

弘前大学大学院医学系研究科では下記の臨床研究に用いるため、前立腺がん検診参加者の情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします

研究課題名：	至適前立腺がん検診システム構築のための後ろ向き研究
研究の目的：	本研究では前立腺がん検診の受診率、要検査率、前立腺がん診断率を調べることで、最も安全かつ効率のよい前立腺がん検診システム開発を検討することを目的としています。
研究実施期間：	(倫理委員会承認日) ～ 2026年 3月 31日
対象となる方：	2003年4月以降に、青森県総合健診センターと前立腺がん検診精度管理委員会が管轄する前立腺がん検診を受けた方々です。
利用させていただきたい試料・情報について	
2003年4月から2024年3月までに、青森県総合健診センターと前立腺がん検診精度管理委員会が管轄するPSAを用いた前立腺がん検診(青森県総合健診センター、青森県内の市町村、事業所、個別検診、人間ドック等)を受けた方々を対象に、前立腺癌検診受診者のデータを弘前大学に提供いたします。検診目的で集められた情報は、年齢、PSA値、S23PSA%値、受診者数、要精検者数、要精検率、精検査受診者数、精検受診率、精密検査結果、前立腺がん発見率、MRI検査施行率などです。この研究は、青森県総合健診センターから弘前大学に受診者情報を提供して行われます。既存情報を利用しますので、原則として受診者の方に不利益や新たな侵襲や負担が発生することはありません。利用に当たっては氏名等の個人を特定できる情報を削除して使用します(これを匿名化といいます)。また本文書により情報公開をし、拒否機会を保障します。研究成果については、学会発表や論文投稿等で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えできませんが、全体の結果は提供可能です。この研究では、研究費用として科学研究費と文部科学省の研究費、その他、公的な研究費を用いますので研究に関する受診者様の負担はありません。	

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	青森県総合健診センター センター長 下山 克 tsimo@hirosaki-u.ac.jp 連絡先：青森県佃二丁目19-12 (月～金：9：00-17：00) 電話：017-741-2336
-------	---